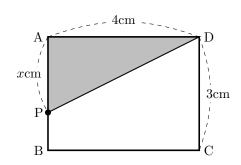
4.3 1次関数と図形

図形の面積の変化について調べてみよう

目標:図形の辺上を動く点によってできる図形の面積の変化を、1次関数の式やグラフで表すことができる。

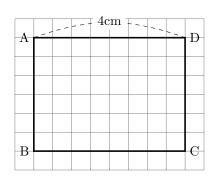
- 調べてみよう **一**

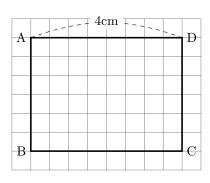
右の図の長方形 ABCD で、点 P は A を出発して、 辺上を点 P が A から xcm 動いたときの \triangle APD の 面積は、どのように変化するでしょうか?



点 P が動くとき、 \triangle ADP の面積はどのように変化するだろう。

STEP1: 点 P が、AB 上にあるとき、BC 上にあるとき、CD 上にあるとき、△ADP は、どのような形になる か、概形を下の図1~図3に描きましょう。





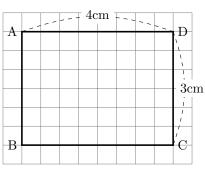


図1 点 P が AB 上にあるとき

図 2 点 P が BC 上にあるとき 図 3 点 P が CD 上にあるとき

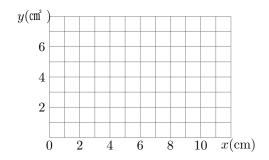
式:

式:

式:

STEP2: \triangle ADP の面積がどのように変化するか、予想してみましょう。 (話したことをメモしておこう)

STEP3: STEP1 のとき, y を x の式で表してみましょう。(図の下に書く) **STEP4:** \triangle ADP の面積の変化の様子をグラフに書き込んでみましょう。



STEP5: 1~4 の結果から、考えたことを話し合って書き留めておきましょう。

振り返り

目標 図形の辺上を動く点によってできる図形の面積の変化を,1 次関数の式やグラフで表すことができる。自分の理解度がどれに当てはまるか,近いものを \bigcirc で囲み,その理由を書きましょう。

自己評価	内容
4	xと y の関係を式グラフに描くことができた $(STEP4)$
3	xと y の関係を式で表すことができた $(STEP3)$
2	点 P が動くことによる面積の変化を捉えることができた。(STEP1~2)
1	点 P によって,△ADP どのように変化するか図に書き込むことができた。(STEP1)